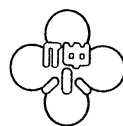


平成 29 年度
NO. 4
6 月 30 日 発行
7 月 号

仲町だより



なか よく
ま なぼう
ち からいっばい
練馬区立仲町小学校

一人一人のよさを生かしながら

校長 矢島 直行

早いもので 1 学期もあと 3 週間となりました。これまでの学習と生活を振り返り、1 学期のまとめの時期です。

さて、先日練馬区内の 6 年生は、練馬文化センターで劇団四季の「嵐の中の子どもたち」を鑑賞する機会がありました。普段はテレビや映画など画面を通して見えています。しかし、映像とは異なる舞台の演技を見ることにより、セリフや動きが直接伝わってくる迫力に圧倒されました。また、役者の方々の見事なまでにそろった振り付けにも大いに感動しました。ミュージカルは一人で演じることはできません。演技をしている役者のみんなの気持ちが一つになって見ている人に感動を与えます。一方、一人での動きやセリフの言い方など演技も役者によって違いがあります。それぞれの役者に個性があり味があります。一人一人のよさにも私たちは舞台に引き込まれていきます。改めて一人一人のよさを生かしながら、互いの力が合わさったときの素晴らしさに感動です。

ミュージカルを鑑賞していて、6 年生の移動教室のことを思い出しました。長野県の武石で山の風景を見ていましたら、新緑の美しさに引き込まれました。鮮やかな緑の山の風景は練馬区では見ることはできない光景です。しかし、よく山を見ますと、同じ種類の木でも、全く同じ緑色ではありません。それぞれに色合いが若干異なっています。一つ一つの木々が集まって美しい山の風景を醸し出しています。

このことは学校でも同じことが言えるのではないのでしょうか。一人一人子供たちは、考え方や得意なこと、性格など、それぞれ違います。それぞれによさがあります。そのような子供たち一人一人が一緒になることにより、学び合い高め合うことができます。そして、協力することの大切さを学び、互いを思いやる心を育てていくことができます。

学校では学習をはじめ、遠足や学校探検、町探検、移動教室、クラブ活動、委員会活動など、いろいろな活動があります。どの活動も一人ではできません。友達がいるこそできるものです。友達の発表を聞いて学ぶことができ、遠足ではお弁当を食べるのも遊ぶのも楽しくなります。たて割り活動やクラブ活動、委員会活動などは、上級生のよいところを学べる機会です。また、下級生に優しくしてあげるなど、思いやりの心を育てていきます。マーチングバンドでは、いろいろな楽器が合わさって美しい演奏となります。4 月からの教育活動を通して一人一人の子供たちは個として成長したとともに、クラスや学年としての集団としても大きく成長することができました。

子供たち一人一人のよさを生かしながら、仲町小学校がさらによりよく発展していけるようにしたいです。